⑶　その他有価証券
期末日の市場価格等に基づく時価法
（評価差額は純資産直入法により処理しております。ただし、寄附及び寄附金で取得した株式等については、評価差額を寄附金債務として負債に計上しております。）

⑷　金銭の信託
期末日の市場価格等に基づく時価法
（寄附金により取得した金銭信託については、評価損益を寄附金債務として負債に計上しております。）

７．外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

８．リース取引の会計処理
リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によります。

９．消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によります。

Ⅱ．注記事項

１．貸借対照表
運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、3,881,714,372円です。
当事業年度の運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額は322,561,218円です。

２．国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

⑴　業務費用		
①　損益計算書上の費用	13,509,741,244円	
②　（控除）自己収入等	△ 6,209,745,826円	
業務費用合計		7,299,995,418円
⑵　資本剰余金を減額したコスト等		877,938,549円
⑶　機会費用		
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	62,724円	
政府出資の機会費用	3,386,318,384円	
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	0円	3,386,381,108円
⑷　（控除）国庫納付額		0円
⑸　国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト		11,564,315,075円

※１．国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコストの注記における機会費用の計上方法
①　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法
近隣の地代や賃借料を参考に計算しております。
②　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率
10年利付政府保証債の令和８年３月末利回りを参考に2.345％で計算しております。

３．キャッシュ・フロー計算書

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	7,729,176,508円
資金期末残高	7,729,176,508円

⑵　重要な非資金取引
寄附による資産の取得

工具器具備品	26,011,260円
図書	2,234,804円
	28,246,064円

⑶　ファイナンス・リースによる資産の取得

ソフトウェア	96,109,652円
	96,109,652円

４．固定資産の減損関係

⑴　減損の認識を行った固定資産に関する事項

①　国立宿舎ＲＡ棟

・用途、種類、場所等

用　途	種　類	場　所	帳簿価額
職員宿舎	建物、建物附属設備	東京都国立市	7,361円

・減損の認識に至った経緯
令和４年11月28日付で廃止決定を行い、令和７年12月20日に居住者が退去したことによります。

・減損の内訳

場　所	種　類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
東京都国立市	建物附属設備	7,360円	7,360円	—

・回収可能サービス価額の算定方法
建物は取り壊しを予定しており、売却は行わないため、回収可能サービス価額は備忘価額である１円で算出しております。

②　国立宿舎ＲＢ棟

・用途、種類、場所等

用　途	種　類	場　所	帳簿価額
職員宿舎	建物、建物附属設備	東京都国立市	3,029,764円

・減損の認識に至った経緯
令和４年11月28日付で廃止決定を行い、令和７年８月18日に居住者が退去したことによります。

・減損の内訳

場　所	種　類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
東京都国立市	建物、建物附属設備	3,029,761円	3,029,761円	—

・回収可能サービス価額の算定方法
建物は取り壊しを予定しており、売却は行わないため、回収可能サービス価額は備忘価額である１円で算出しております。